

《特別企画展》 7月

近江・聖徳太子

伝承社寺の美術

～地域に根付いた文化財たち～



南北朝時代の私



地元巡りて
タイムスリップ!

鎌倉時代の私



聖徳太子が
近江にゆかり?



令和5年
9/23(土)
～**11/26(日)**

(前期) 9/23～10/22
(後期) 10/24～11/26
休期日: 月曜日(祝日の場合は翌日)

(入館無料日)
9/24(日)、11/2(木)、11/11(土)、11/12(日)

(入館料)
一般……………1,500円(1,000円)
高校生・学生…1,000円(500円)
小・中学生……100円

※1「」内は割引料金をです。
ホームページで利用案内の
「観峰について」をご覧ください。



(主催)
公益財団法人日本習字教育財団 観峰館
〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町136
TEL.0748-48-4141 FAX.0748-48-5475

(共催)
聖徳太子1400年悠久の近江魅力再発見委員会



(後援)
高野町、東近江市、近江八幡町、竜王町、日野町、
京都府、中日新聞社、読売新聞大阪支局、
毎日新聞大阪支局、NHK大阪放送局

書の文化にふれる博物館
観峰館

観峰館 特別企画展


滋賀県東近江地域が、聖徳太子(574～622)ゆかりの場所であり、その開基伝承を持つ社寺が多く存在していることをご存じでしょうか?

太子信仰は、鎌倉時代以降、南無仏太子像などの造立からも隆盛したことがうかがえますが、やがて戦国時代の戦乱の災禍によって荒廃していきます。しかしながら、江戸時代以後の復興にあたり、ふたたび太子信仰が注目され、それに関わる書画芸術が生まれました。

聖徳太子1400年遠忌の最後を飾る本展は、地域の社寺で大切に守り伝えられた名品の数々や、これまで門外不出であった書画芸術を一堂に展示します。




「聖徳太子像」江戸時代、市野神社(東近江市)所蔵



「聖徳太子像」江戸時代、市野神社(東近江市)所蔵



「聖徳太子像」江戸時代、市野神社(東近江市)所蔵



「聖徳太子像」江戸時代、市野神社(東近江市)所蔵



「聖徳太子像」江戸時代、市野神社(東近江市)所蔵



「聖徳太子像」江戸時代、市野神社(東近江市)所蔵

書の文化にふれる博物館

観峰館

公益財団法人 日本習字教育財団 観峰館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町136
TEL.0748-48-4141 FAX.0748-48-5475 URL: <https://kampokan.com>

観峰館バスをご利用の場合…●JR琵琶湖線(東海道本線)龍野川駅下車→近江鉄道バス(八日市駅行き)で釜堂竜田口下車、徒歩約15分(金沢寄り約25分)

●近江鉄道五箇荘下車、徒歩約15分

●タクシーをご利用の場合…JR龍野川駅から約10分

●自転車(名神高速)でお越しの場合…無料駐車場完備 ●名古屋方面 彦根ICから国道8号で、南西(大津方面)へ約16km ●大阪方面 竜王ICから国道8号で、北東(彦根方面)へ約16km

